MA1503-A　　　

操作ガイド 5427

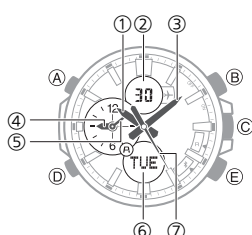
CASIO

基本的な操作

時計の概要と、各モードで共通の操作について説明します。

参考

- この操作ガイドに記載しているイラストは、視認性を考慮して実際のものとは異なる描写をしているものがあります。ご了承ください。

各部の名称

① 時針

② デジタル表示部

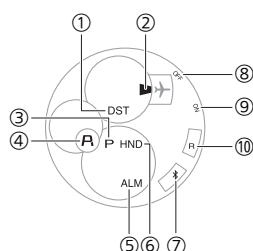
③ 分針

④ 小時針

⑤ 小分針

⑥ ドット表示部

⑦ 秒針

文字板と画面の表示

① DST インジケーター
時刻が夏時間のときに点灯します。

② 機内モードインジケーター
機内モードをオンにすると点灯します。携帯電話と通信できません。

③ 午後インジケーター
ドット表示部の時刻が午後のときに点灯します。

④ 午前／午後インジケーター
小時分針の時刻が午前のときは[A]、午後のときは[P]が点灯します。

⑤ アラームインジケーター
アラームをオンにすると点灯します。

⑥ 針退避インジケーター
針が一時的に退避しているときに点滅します。

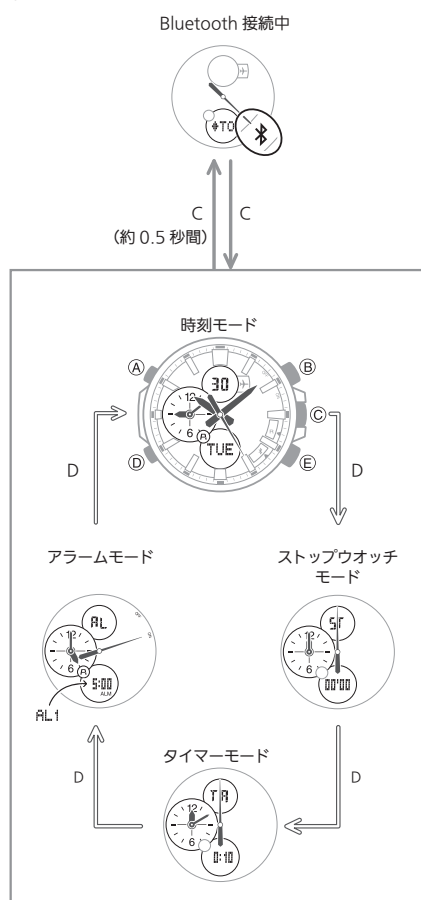
⑦ ✱マーク
携帯電話と接続中のとき、秒針が✱を示します。

⑧ OFF マーク
時計がアラームモードのとき、アラームをオフにすると秒針が「OFF」を示します。

⑨ ON マーク
時計がアラームモードのとき、アラームをオンにすると秒針が「ON」を示します。

⑩ R マーク
携帯電話と接続待機中のとき、秒針が「R」を示します。

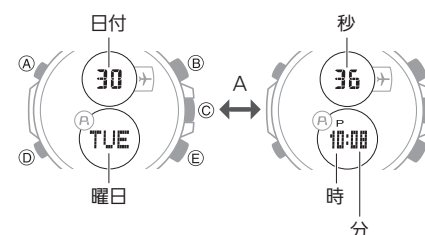
モードを切り替える

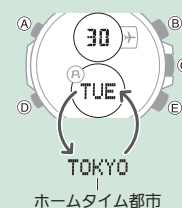
この時計には、以下のモード（機能）があります。

モードの切り替えは、D ボタンで行います。D ボタンを約 2 秒間押し続けると、時刻モードになります。携帯電話と接続するには、C ボタンを約 0.5 秒間押し続けます。

重要

- C ボタンは引かずに押して操作してください。C ボタンを無理に引くと故障、損傷の原因となります。

時刻モードの表示を切り替える

時刻モードのとき、以下の操作で表示を切り替えることができます。

参考

- E ボタンを押すと、ドット表示部にホームタイム都市が表示された後、元の表示に戻ります。

- モバイルリンク機能を使用した場合は、時計に表示される都市名の前に◆が表示されます。

針を一時的に移動する（針退避機能）

時針と分針を一時的に移動させて、画面など他の表示を見やすくすることができます。

1. 時針と分針を退避するには、B ボタンを押しながら、D ボタンを押します。
   - 時針と分針が、画面に重ならない場所に退避します。
   - 針が退避した後は、針退避インジケーターが点滅します。

   例：

   10 時 35 分のときに針を移動させた場合

針退避インジケーター

2. もう一度Bボタンを押しながら、Dボタンを押すと、針が通常の位置(時刻表示)に戻ります。

参考

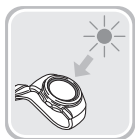
- どのモードでも使えます。
- 針が退避した後も、退避する前と同じようにボタンを操作できます。
- モードを変えると、針の退避は解除されます。
- 針を退避させてから1時間ボタン操作をしないと、針の退避は解除されます。
- 各モードの設定中も針は自動的に退避し、設定が完了すると針は通常の位置に戻ります。

充電する(ソーラー充電)

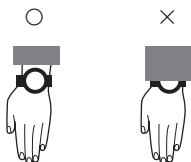
ソーラー充電とは

この時計は、ソーラーパネルで発電した電気をバッテリー(二次電池)に充電しながら動作します。ソーラーパネルは文字板と一体になっており、文字板に光が当たっているときは常に発電し充電しています。

充電する

時計を腕から外しているときは、光が当たる明るい場所に置いて充電してください。

腕につけているときは、文字板(ソーラーパネル)に衣類の袖がかからないように心がけてください。文字板(ソーラーパネル)が一部でも隠れていると発電効率が低下します。

○

×

重要

- 充電時に、光源の条件や環境によっては時計本体が非常に高温になることがあります。火傷をしないように注意してください。また、以下のような高温下での充電は避けてください。
  - 炎天下に駐車している車のダッシュボードの上
  - 白熱灯などの発熱体に近い所
  - 直射日光が長時間当たり、高温になる所

充電にかかる時間

下の表は、光量と充電時間の目安です。環境によって充電にかかる時間が異なります。

光量		充電レベル1	充電レベル2
多↓少	①	3時間	35時間
	②	8時間	130時間
	③	12時間	208時間
	④	147時間	–

充電レベル1:
充電切れから時計が動き出すまで

充電レベル2:
時計が動き出してから満充電まで

光量:

① 晴れた日の屋外など(50,000ルクス)

② 晴れた日の窓際など(10,000ルクス)

③ 曇りの日の窓際など(5,000ルクス)

④ 蛍光灯下の室内など(500ルクス)

参考

- 実際の充電時間は環境によって異なります。

充電不足や充電切れ

充電量は、針の動きで確認できます。充電不足になると、使用できる機能が制限されます。

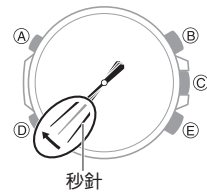
重要

- 充電不足や充電切れになったときは、文字板(ソーラーパネル)に光を当てて速やかに充電してください。

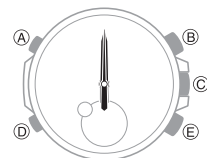
参考

- [R]が点滅しているときは、一時的に使用できる機能を制限し、電池の電圧低下を防ぎます。

● 充電不足のとき

時刻モードのとき、秒針が2秒ごとに動きます。機能は正常に動作します。

さらに充電量が低下すると、すべての針が12時位置で停止し、[CHG]が点滅します。

● 充電切れのとき

すべての針が12時位置で停止し、すべての表示が消灯します。

節電(パワーセービング機能)

午後10時から午前6時の間に、時計を暗い場所に約1時間置いておくと秒針が停止し、レベル1の節電状態になります。この状態が6〜7日続くと、すべての針が12時位置で停止し、レベル2の節電状態になります。

レベル1:
秒針を停止し、画面表示を消して節電します。

レベル2:
すべての針の動き、Bluetooth接続およびアラームのお知らせを停止し、画面表示を消して節電します。

● 節電状態を解除する

いずれかのボタンを押す、または時計を明るい場所に置くと、節電状態は解除されます。

参考

- パワーセービング機能のオン/オフを切り替えることができます。
パワーセービング機能を設定する

携帯電話と一緒に使う（モバイルリンク機能）

時計と携帯電話を Bluetooth で接続することで、時計の時刻を自動で合わせたりできます。

参考

- この機能は、CASIO WATCH+が起動しているときのみ使用できます。
- この章では、時計と携帯電話を操作します。
  ⌚：時計を操作します。
  📱：携帯電話を操作します。

準備する

① アプリケーションをインストールする

携帯電話と一緒に使うには、以下のリンクをタップしてカシオオリジナルのアプリケーション「CASIO WATCH+」を携帯電話にインストールしてください。

● iOS（iPhone）をお使いの方

https://itunes.apple.com/jp/app/casio-watch+/id760165998?mt=8

● Android（GALAXY ほか）をお使いの方

https://play.google.com/store/apps/details?id=com.casio.watchplus

②Bluetooth を設定する

携帯電話の Bluetooth 設定をオンにします。

iPhone をお使いの方

1. 📱ホーム画面で「設定」→「Bluetooth」の順にタップします。
2. 📱「Bluetooth」をオンにします。
3. 📱「設定」をタップして「設定」画面に戻ります。
4. 📱「プライバシー」→「Bluetooth 共有」の順にタップします。
5. 📱「CASIO WATCH+」をオンにします。

Android をお使いの方

📱Bluetooth をオンにします。

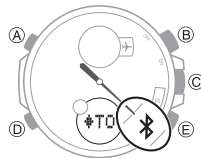
- 「Bluetooth」または「Bluetooth Smart」を選択する必要があるときは、「Bluetooth Smart」を選択してください。

参考

- 設定方法の詳細については携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

③ ペアリングする

時計と携帯電話を一緒に使うには、最初にペアリングする必要があります。一度ペアリングすれば、次からは行う必要はありません。

1. ペアリング相手の携帯電話を、時計の近く（1m 以内を推奨）に置きます。
2. 📱ホーム画面で「CASIO WATCH+」アイコンをタップします。
3. 📱「ECB-500」を選び、「次へ」をタップします。
4. 📱アプリケーションの指示に従って操作します。
   - ペアリングの要求が表示される場合は、メッセージに従って操作してください。
   - ペアリングが完了すると、秒針が ᛒ に移動し、接続状態になります。

5. 📱「はじめる」をタップします。
   CASIO WATCH+のトップ画面が表示されます。

参考

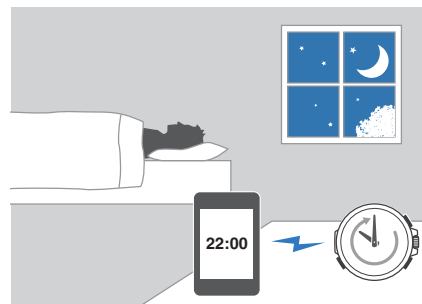
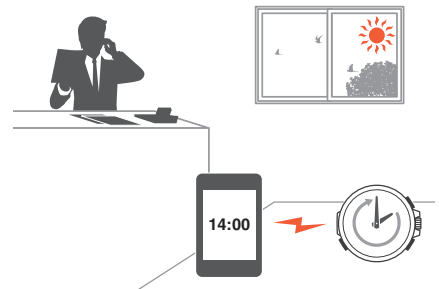
- ペアリングに失敗したときは、手順 2 からやり直してください。

時計の時刻を自動で合わせる

毎日決まった時刻に、時計を携帯電話の時刻に自動で合わせます。

● 使いかた

普段、時計と携帯電話を近くに置いておくタイミング（たとえばイラストのように）に合わせて、時刻合わせをスケジュールしておきます。

- 夜寝ているとき

- 昼間机で仕事しているとき

重要

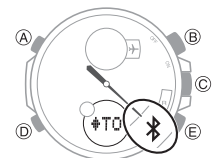
- 時計と携帯電話が Bluetooth で接続されていないときでも、設定したタイミングに自動で接続して時計の時刻が修正されます。時刻合わせが終了すると、自動で接続が解除されます。

参考

- 時計のホームタイム都市も、携帯電話で設定している都市になります。
- ワールドタイムの時刻も自動で修正されます。

● 時刻合わせのタイミングを設定する

時刻合わせを行うタイミングは、CASIO WATCH+で設定できます。

1. 📱ホーム画面で、「CASIO WATCH+」アイコンをタップします。
   「時計を検出中」が表示されます。
2. ⌚秒針が R マークを示すまで約 0.5 秒間、C ボタンを押し続けます。
   時計と携帯電話が接続すると、秒針が ᛒ マークに移動します。

3. 📱☰→「時計設定」の順にタップします。
4. 📱「時刻合わせ」をタップします。
   - メッセージに従って操作してください。

参考

- 実際に時刻合わせが実行されるのは、設定した時刻の 30 秒後です。
  例）「22：00」に設定した場合、午後 10 時 00 分 30 秒に時刻合わせが開始します。

● すぐに時刻を合わせたい

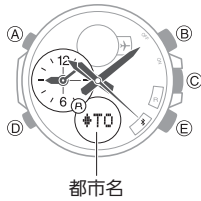
時計と携帯電話を接続すると、時計の時刻が携帯電話の時刻に修正されます。今すぐ時計の時刻を合わせたいときは、以下の手順で時計と携帯電話を接続します。

1. ホーム画面で、「CASIO WATCH+」アイコンをタップします。

   「時計を検出中」が表示されます。

2. 秒針が R マークを示すまで約 0.5 秒間、C ボタンを押し続けます。

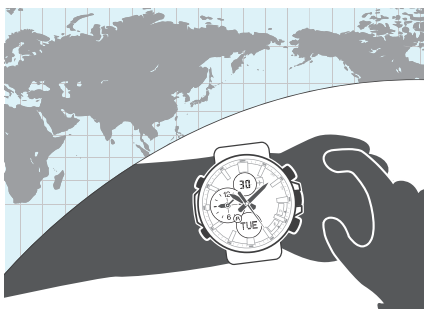
   時計と携帯電話が接続すると、秒針が マークに移動して、時計の時刻が携帯電話の時刻に修正されます。

都市名

参考

- アプリで時計の時刻を合わせた場合は、時計に表示される都市名の前に◆が表示されます。

ワールドタイムを設定する

できること

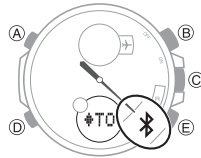
CASIO WATCH+でワールドタイム都市を設定し、時計にその都市の時刻をセットします。ワールドタイム都市にはサマータイムの時期になると自動でサマータイムになるような設定ができます。

参考

- CASIO WATCH+のワールドタイム都市は約 300 都市あります。

ワールドタイム都市を設定する

1. 「CASIO WATCH+」アイコンをタップします。

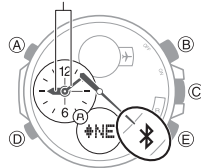
2. 秒針が R マークを示すまで約 0.5 秒間、C ボタンを押し続けます。

   時計と携帯電話が接続すると、秒針が マークに移動します。

3. 「ワールドタイム」をタップします。

4. 都市名を入力、または地図に表示されている都市をタップして、ワールドタイム都市を選びます。

5. 画面に従って操作して、ワールドタイムを時計に反映させます。

   - 時刻モードのときに、時計の小時分針でワールドタイムを確認できます。

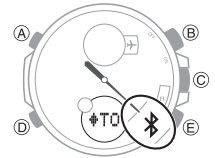
ワールドタイム時分

参考

- アプリでワールドタイムを設定した場合は、時計に表示される都市名の前に◆が表示されます。

サマータイムを設定する

1. 「CASIO WATCH+」アイコンをタップします。

2. 秒針が R マークを示すまで約 0.5 秒間、C ボタンを押し続けます。

   時計と携帯電話が接続すると、秒針が マークに移動します。

3. 「ワールドタイム」をタップします。

4. 都市名を入力、または地図に表示されている都市をタップして、ワールドタイム都市を選びます。

   現在選んでいる都市がサマータイムを採用している場合は、サマータイムの期間が表示されます。

5. サマータイムの切り替え方法を選びます。

   - 「Auto」
     スタンダードタイムとサマータイムが自動で切り替わります。
   - 「OFF」
     常にスタンダードタイムで表示します。
   - 「ON」
     常にサマータイムで表示します。

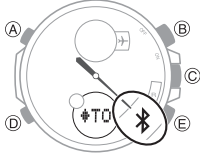
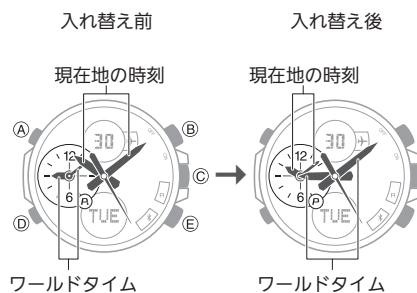
6. 画面に従って操作します。

参考

- サマータイム切り替えの設定が「Auto」のときは、自動でスタンダードタイムとサマータイムが切り替わるので、サマータイムの切り替えのタイミングごとに時計の設定を変更する必要はありません。また、サマータイムを導入していない都市でも、「Auto」の設定のまま使えます。
- 時計でサマータイムの設定を変更した場合は、時計で変更した設定が有効となります。
- サマータイムの切り替え期間は、CASIO WATCH+で確認できます。

ワールドタイムと現在地の時刻を入れ替える

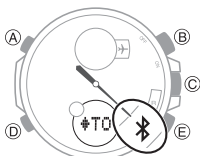
1. 「CASIO WATCH+」アイコンをタップします。
2. 秒針が R マークを示すまで約 0.5 秒間、C ボタンを押し続けます。

   時計と携帯電話が接続すると、秒針が マークに移動します。

3. 「ワールドタイム」をタップします。
4. 「Home time ⇄ World time」をタップします。
5. 画面に従って操作して、現在地の時刻とワールドタイムを入れ替えます。
   - 時刻モードのときに、時計の小時分針でワールドタイムを確認できます。

参考

- 海外に渡航するとき、この機能をお使いいただくと便利です。使いかたは「海外に渡航するときは」をご覧ください。

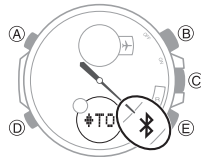
タイマーを設定する

1. 「CASIO WATCH+」アイコンをタップします。
2. 秒針が R マークを示すまで約 0.5 秒間、C ボタンを押し続けます。

   時計と携帯電話が接続すると、秒針が マークに移動します。

3. 「タイマー」をタップします。
4. 画面に従って操作します。

アラームを設定する

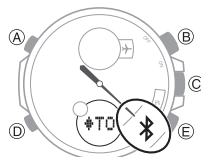
1. 「CASIO WATCH+」アイコンをタップします。
2. 秒針が R マークを示すまで約 0.5 秒間、C ボタンを押し続けます。

   時計と携帯電話が接続すると、秒針が マークに移動します。

3. 「アラーム」をタップします。
4. 画面に従って操作します。

針を補正する

自動時刻合わせをしても針がずれているときは、CASIO WATCH+を使って針のずれを補正できます。

1. 「CASIO WATCH+」アイコンをタップします。
2. 秒針が R マークを示すまで約 0.5 秒間、C ボタンを押し続けます。

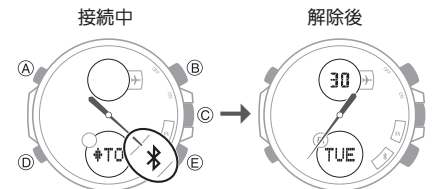
   時計と携帯電話が接続すると、秒針が マークに移動します。

3. ☰→「時計設定」の順にタップします。
4. 「針のずれ補正」をタップします。
5. メッセージに従って操作します。

携帯電話を探す

時計の操作で、携帯電話の音を鳴らして探すことができます。携帯電話がマナーモードに設定されていても、強制的に音が鳴ります。

重要

- 携帯電話の音を鳴らすことが禁止されている場所では、この機能を使わないでください。
- 大音量が発生しますので、ヘッドフォン使用時にこの機能を使わないでください。

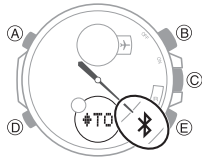
1. 時計と携帯電話が接続している場合は、C ボタンを押して接続を解除します。

2. [FIND] が表示されるまで約 3 秒間、C ボタンを押し続けます。

   時計の秒針が に移動して、携帯電話の音が鳴ります。
   - 携帯電話の音が鳴るまで数秒かかります。

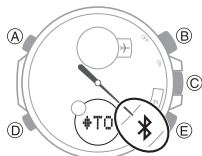
3. いずれかのボタンを押して音を止めます。
   - 音が鳴り始めてから 30 秒間は、時計のボタン操作で音を止めることができます。

時計の各種機能を設定する

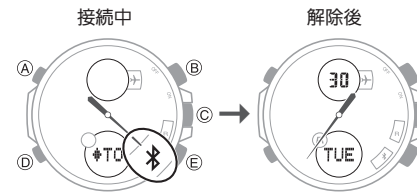
Bluetooth 接続を自動で切断する時間や時刻合わせを行うタイミングなどは、CASIO WATCH+で設定できます。

1. 「CASIO WATCH+」アイコンをタップします。
2. 秒針が R マークを示すまで約 0.5 秒間、C ボタンを押し続けます。
   時計と携帯電話が接続すると、秒針が マークに移動します。

3. ☰→「時計設定」の順にタップします。
4. 設定したい内容を選び、メッセージに従って操作します。

ホームタイム都市のサマータイム設定を切り替える

1. ホーム画面で、「CASIO WATCH+」アイコンをタップします。
   「時計を検出中」が表示されます。
2. 秒針が R マークを示すまで約 0.5 秒間、C ボタンを押し続けます。
   時計と携帯電話が接続すると、秒針が マークに移動します。

3. ☰→「時計設定」の順にタップします。
4. 「サマータイム設定」をタップします。
5. サマータイムの切り替え方法を選びます。
   - 「Auto」
     スタンダードタイムとサマータイムが自動で切り替わります。
   - 「OFF」
     常にスタンダードタイムで表示します。
   - 「ON」
     常にサマータイムで表示します。
6. 画面に従って操作します。

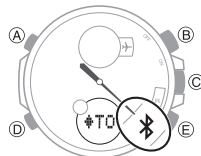
接続

時計と携帯電話の接続を解除する

C ボタンを押すと、Bluetooth 接続が解除され秒針が通常の動きに戻ります。

時計と携帯電話を接続する

ペアリングが完了している時計と携帯電話を Bluetooth 接続します。

- ペアリングしていないときは、「③ ペアリングする」に従って、ペアリングを完了してください。

1. 携帯電話を、時計の近く（1m 以内を推奨）に置きます。
2. 秒針が を示していないときに、秒針が R マークを示すまで約 0.5 秒間、C ボタンを押し続けます。
   秒針が に移動して、Bluetooth 接続が完了します。また、ホームタイム都市名が表示されます。

重要

- 時計と携帯電話を接続できないときは、CASIO WATCH+が終了している可能性があります。携帯電話のホーム画面で「CASIO WATCH+」アイコンをタップし、時計の C ボタンを約 0.5 秒間押し続けてください。

参考

- 接続中に一定時間何も操作しないと、自動で接続は解除されます。接続を維持する時間は、CASIO WATCH+の「時計設定」→「接続時間」で、3 分、5 分、10 分から選ぶことができます。

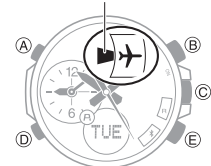
時計を機内モードにする

Bluetooth の電波を発信しないようにできます。
病院内や飛行機内など、電波が発信しないようにしたい場合は、機内モードをオンにしてください。

重要

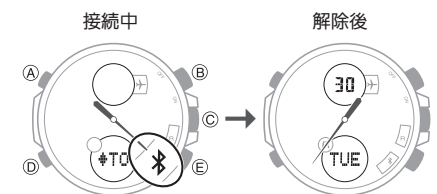
- 機内モードをオンにすると、以下の機能を使用できません。
  - 自動時刻合わせ
  - 携帯電話の探索
  - Bluetooth 接続

D ボタンを、機内モードインジケーターが表示されるまで約 5 秒間押し続けます。

- D ボタンを約 5 秒間押し続けるたびに、機内モードのオンとオフが切り替わります。

ペアリングを解除する

時計と携帯電話のペアリングを解除するには、CASIO WATCH+、携帯電話、時計からペアリング情報を削除します。

● CASIO WATCH+からペアリング情報を削除する

1. 時計と携帯電話が接続している場合は、C ボタンを押して接続を解除します。

2. CASIO WATCH+の「接続設定」をタップします。
3. 「登録済みの時計」からペアリングを解除したい時計をタップします。
4. 「登録（ペアリング）を削除する」をタップします。
5. 「はい」をタップします。
   CASIO WATCH+から時計のペアリング情報が削除されます。

● 携帯電話からペアリング情報を削除する

iPhone をお使いの方

1. ホーム画面で「設定」→「Bluetooth」の順にタップします。
2. 「CASIO ECB-500」の横にある ⓘ をタップします。
3. 「このデバイスの登録を解除」をタップします。

   携帯電話から時計のペアリング情報が削除されます。

Android をお使いの方

1. アプリ画面で「設定」→「Bluetooth」の順にタップします。
2. 「CASIO ECB-500」の横にある ✱ をタップします。
3. 「ペアリングを解除」をタップします。

   携帯電話から時計のペアリング情報が削除されます。

4. ステータスバーを下方向にスクロールして、通知パネルを開きます。
5. (Bluetooth)をタップしていったんオフにし、再度オンにします。

参考

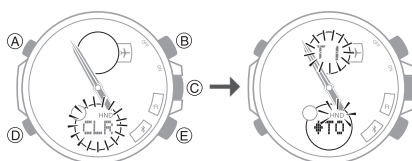
- 実際の操作方法は、携帯電話の機種によって異なります。詳しくは、お使いの携帯電話の取扱説明をご覧ください。

● 時計のペアリング情報を削除する

1. A ボタンを約 2 秒間押し続けます。

   [SET]が表示された後、ホームタイム都市が表示されます。

2. C ボタンを約 5 秒間押し続けます。

   [CRL]が表示された後、ペアリング情報が削除されます。

3. A ボタンを 2 回押して、時刻モードに戻ります。

携帯電話を買い替えたとき

今まで接続したことのない携帯電話と本機をBluetooth 接続する場合は、以下の操作が必要です。

1. ペアリングを解除する
2. ペアリングする

別の時計と接続する

新しい時計を購入したなど、別の時計と携帯電話を接続する場合は、以下の操作を行ってください。

● ペアリングする

1. CASIO WATCH+の「接続設定」をタップします。
2. 「新しい時計を接続」をタップします。
3. 接続する時計の製品名を選び、「次へ」をタップします。
   - 以降、携帯電話のメッセージに従ってペアリングを完了させてください。

● ペアリング済みの時計と接続する

1. CASIO WATCH+の「接続設定」をタップします。
2. 「登録済みの時計」リストから接続したい時計をタップします。
3. 「xxx と接続する」をタップします。
   - 携帯電話のメッセージに従って接続を完了させてください。

重要

- 一度に接続できるのは 1 台だけです。別の時計と接続するときは、現在接続中の時計の接続を解除してください。

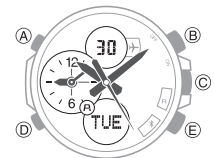
時計の設定

携帯電話と通信しているときは、携帯電話の時刻と日付に自動的に合わせます。携帯電話と接続しないときは、以下の操作で時計の時刻と日付を合わせます。

準備

ここでの操作は時刻モードで行います。D ボタンを押して時刻モードに切り替えてください。

モードを切り替える

時刻モード

ホームタイム都市を設定する

この時計を使用する都市を設定します。サマータイムを実施している地域の場合は、サマータイムを設定することができます。

重要

- ホームタイム都市を正しく設定しないと、ワールドタイムの時刻が正しく表示されません。

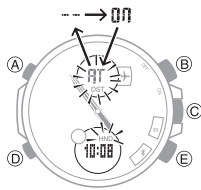
参考

- この時計では、ホーム都市を 40 都市から選ぶことができます。時計に内蔵されていない都市でこの時計を使う場合は、同じタイムゾーンの都市を選んでください。設定できる都市については、「都市名一覧」をご覧ください。

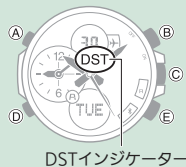
1. A ボタンを約 2 秒間押し続けます。

   [SET]が表示された後、ホームタイム都市が表示されます。

2. B ボタンと E ボタンを使ってホームタイム都市を変更します。
   - B ボタンまたは E ボタンを押し続けると、都市名を早戻りまたは早送りできます。

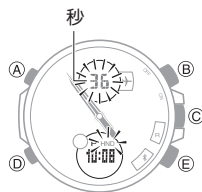
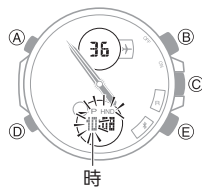
3. サマータイムを設定する場合は、D ボタンを押します。
   - サマータイムを設定しない場合は、A ボタンを 2 回押して設定を終了します。
4. E ボタンを押して、サマータイムの設定を切り替えます。
   - [AT]
     スタンダードタイムとサマータイムが自動で切り替わります。
   - [--]
     常にスタンダードタイムで表示します。
   - [ON]
     常にサマータイムで表示します。

5. A ボタンを 2 回押して、設定を終了します。

参考

- お買い上げ直後は、サマータイム切り替えの設定は「AT (Auto)」になっているので、自動でスタンダードタイムとサマータイムが切り替わります。サマータイムの切り替えのタイミングごとに時計の設定を変更する必要はありません。また、サマータイムを導入していない都市でも、「AT (Auto)」の設定のまま使えます。
- サマータイムの切り替え期間は、「サマータイム期間一覧」をご覧ください。
- サマータイムで時刻が表示されているときは、DST インジケーターが表示されます。

DSTインジケーター

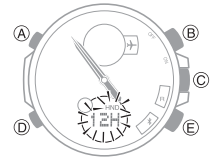
日時を設定する

1. A ボタンを約 2 秒間押し続けます。
   [SET]が表示された後、ホームタイム都市が表示されます。

2. D ボタンを 6 回押して、「秒」を点滅させます。

3. E ボタンを押して秒を 00 秒にリセットします。
   - 30 秒から 59 秒の間に E ボタンを押すと「分」を 1 分進めて秒をリセットします。
4. D ボタンを押して、「時」を点滅させます。

5. 日時を設定します。
   - B ボタンと E ボタンを使って、点滅している値を変更します。
   - D ボタンを押すごとに、「時」、「分」、「年」、「月」、「日」、「秒」の順で点滅します。
6. A ボタンを 2 回押して、設定を終了します。

12 時間制/24 時間制を切り替える

1. A ボタンを約 2 秒間押し続けます。
   [SET]が表示された後、ホームタイム都市が表示されます。

2. D ボタンを 4 回押して、[12H]または[24H]を点滅させます。

3. E ボタンを押して[12H](12 時間制)または[24H](24 時間制)を選びます。
4. A ボタンを 2 回押して、設定を終了します。

参考

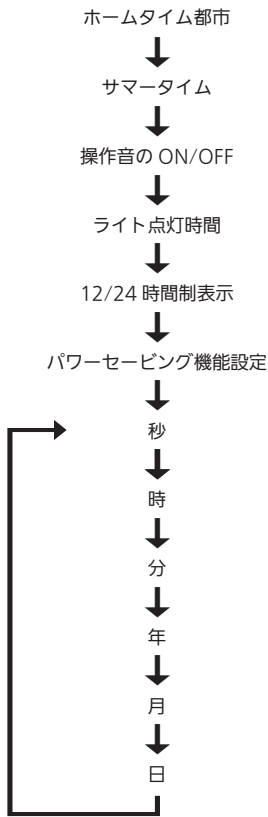
- 12 時間制に設定した場合は、午後は午後インジケーターが表示されます。

午後インジケーター

サマータイムとは

サマータイムとは、DST(Daylight Saving Time)とも言い、通常の時刻(STD:スタンダードタイム)から 1 時間または 30 分など時間を進める夏時間制度のことです。サマータイムの実施期間や実施地域は、国によって異なります。また、サマータイム制度を採用していない国や地域もあります。

設定の補足

時刻モードの設定画面では、D ボタンを押すごとに以下の順で項目が切り替わります。

ワールドタイム

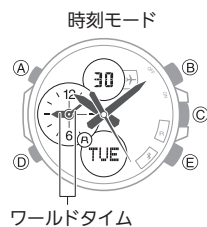
世界 40 都市の時刻を知ることができます。

準備

ここでの操作は時刻モードで行います。D ボタンを押して時刻モードに切り替えてください。

モードを切り替える

時刻モード

ワールドタイム

海外の時刻を調べる

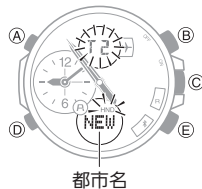
1. A ボタンを約 2 秒間押し続けます。

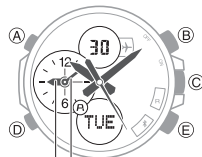
   [SET] が表示された後、ホームタイム都市が表示されます。

2. A ボタンを押します。
3. B ボタンと E ボタンを使って都市を選びます。

   選んだ都市の時刻が表示されます。

   - B ボタンまたは E ボタンを押し続けると、都市名を早戻りまたは早送りできます。

都市名

4. A ボタンを押して、時刻モードに戻ります。

   選んだ都市の時刻が、小時分針で表示されます。

選んだ都市の時刻

参考

- 時計に内蔵されていない都市の時刻を調べる場合は、同じタイムゾーンの都市を選んでください。調べることができる都市については、「都市名一覧」をご覧ください。

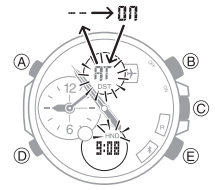
サマータイムを設定する

海外の都市がサマータイムを採用している場合は、その都市にサマータイムを設定することができます。

サマータイムとは

1. A ボタンを約 2 秒間押し続けます。

   [SET] が表示された後、ホームタイム都市が表示されます。

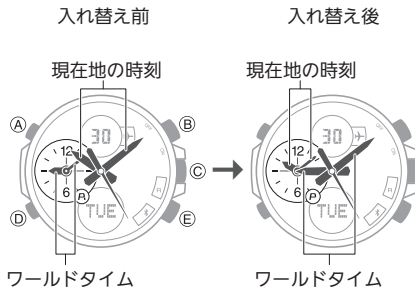
2. A ボタン、D ボタンの順に押します。
3. E ボタンを押して、サマータイムの設定を切り替えます。
   - [AT]
     スタンダードタイムとサマータイムが自動で切り替わります。
   - [--]
     常にスタンダードタイムで表示します。
   - [ON]
     常にサマータイムで表示します。

4. A ボタンを押して、時刻モードに戻ります。

参考

- お買い上げ直後は、サマータイム切り替えの設定は「AT (Auto)」になっているので、自動でスタンダードタイムとサマータイムが切り替わります。サマータイムの切り替えのタイミングごとに時計の設定を変更する必要はありません。また、サマータイムを導入していない都市でも、「AT (Auto)」の設定のまま使えます。
- サマータイムの切り替え期間は、「サマータイム期間一覧」をご覧ください。

ワールドタイムと現在地の時刻を入れ替える

E ボタンを約 3 秒間押し続けると、ワールドタイムと現在地の時刻が入れ替わります。

- 時刻モードのときに、時計の時分針と小時分針で入れ替えた時刻を確認できます。

ストップウオッチ

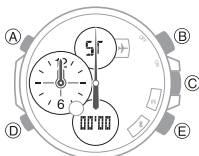
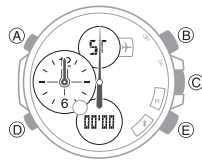
最長で 23 時間 59 分 59 秒の計測ができます。

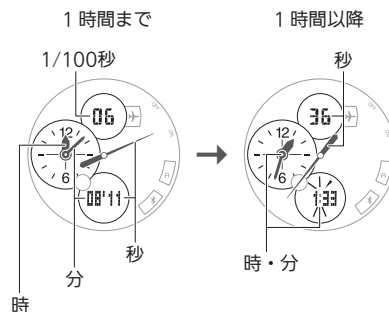
通常の計測のほかに、スプリットタイムも計測できます。

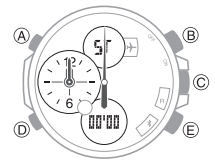
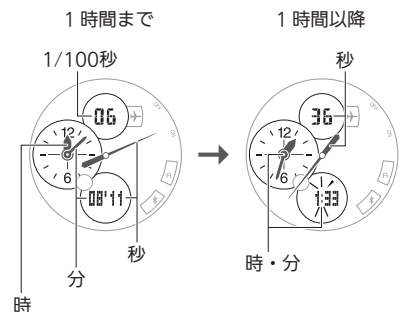
準備:

ここでの操作はストップウオッチモードで行います。D ボタンを押してストップウオッチモードに切り替えてください。

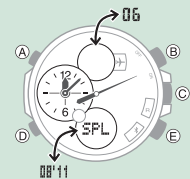
モードを切り替える

ストップウオッチモード

計測する

1. 以下の操作で計測します。

2. A ボタンを押して、計測をリセットします。
3. D ボタンを 3 回押して、時刻モードに戻ります。

スプリットを計測する

1. 以下の操作で計測します。

2. A ボタンを押して、計測をリセットします。
3. D ボタンを 3 回押して、時刻モードに戻ります。

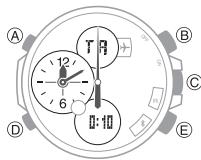
参考

- スプリット計測中は、計測時間と[SPL]が交互に表示されます。

タイマー

設定した時間のカウントダウンを行い、残り時間がゼロになるとお知らせします。

準備

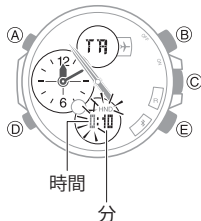
ここでの操作はタイマーモードで行います。D ボタンを押してタイマーモードに切り替えてください。

モードを切り替える

時間を設定する

タイマーでカウントダウン中は、時間を設定できません。タイマーを中止して、残り時間をリセットしてから、時間を設定してください。

タイマーを中止してリセットする

1. A ボタンを約 2 秒間押し続けます。

   [SET]が表示され、「時間」が点滅します。

2. 時間を設定します。

   D ボタン：設定する対象を「時間」、「分」で切り替えます（点滅）。

   B、E ボタン：「時間」、「分」の値を変更します。

   補足

   タイマーは、1 分単位で 24 時間まで設定することができます。

3. A ボタンを押して、設定を終了します。
4. D ボタンを 2 回押して、時刻モードに戻ります。

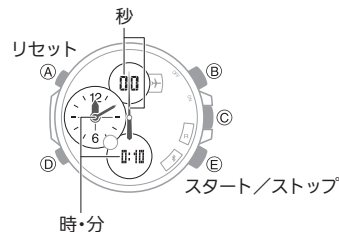
参考

- [0:00]を指定すると、24 時間のカウントダウンタイマーを設定できます。

タイマーを使う

1. E ボタンを押して、タイマーを開始します。

   残り時間がゼロになると、お知らせします。

   - E ボタンで、カウントダウンを一時停止／再スタートできます。

2. いずれかのボタンを押して、音を止めます。
3. D ボタンを 2 回押して、時刻モードに戻ります。

● **タイマーを中止してリセットする**

1. タイマーのカウントダウン中に E ボタンを押します。

   タイマーが停止します。

2. A ボタンを押します。

   残り時間がリセットされます。

アラーム

指定した時刻にお知らせします。

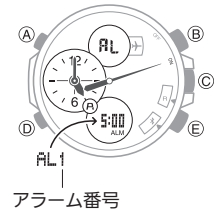
準備

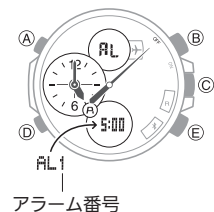
ここでの操作はアラームモードで行います。D ボタンを押してアラームモードに切り替えてください。

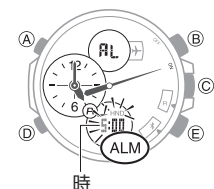
モードを切り替える

アラームモード

AL1

アラーム番号

アラームをセットする

1. E ボタンを押して、セットしたいアラームの番号（[AL1]～[AL5]）を表示させます。

2. A ボタンを約 2 秒間押し続けます。

   [SET]が表示され、「時」が点滅します。

3. アラーム時刻を設定します。

   D ボタン：設定する対象を「時」と「分」で切り替えます（点滅）。

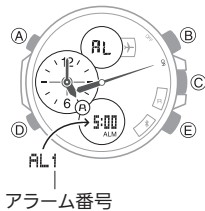
   B、E ボタン：「時」または「分」の値を変更します。

4. A ボタンを押して、設定を終了します。
5. D ボタンを押して、時刻モードに戻ります。

参考

- [AL1]から[AL5]のどれかがオンのときは、アラームインジケーターが点灯します。

アラームをオフにする

1. E ボタンを押して、セットしたいアラームの番号を表示させます。

2. A ボタンを押します。

   秒針が「OFF」に移動します。

3. D ボタンを押して、時刻モードに戻ります。

参考

- アラームのオン／オフを切り替えると、秒針が ON マークまたは OFF マークを示します。

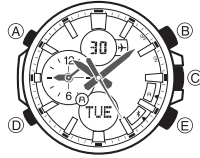
アラームを止める

アラームの音が鳴っているときに、いずれかのボタンを押します。

ライト

暗い所で時計を見るときに、ライトを点灯させることができます。

ライトを点灯させる

すべてのモードで B ボタンを押すと、ライトが点灯します。

参考

- Bluetooth 接続中にライトを点灯させると、ライトがちらつくことがあります。
- 点灯中にアラームが鳴った場合は、消灯します。

点灯時間を変える

ライトの点灯時間は、1.5 秒と 3 秒のどちらかを選ぶことができます。

1. D ボタンを押して、時刻モードに切り替えます。

モードを切り替える

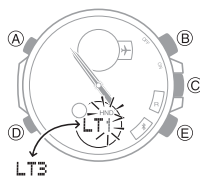
2. A ボタンを約 2 秒間押し続けます。

   [SET]が表示された後、ホームタイム都市が表示されます。

3. D ボタンを 3 回押して、[LT1]または[LT3]を表示させます。

4. E ボタンを押して、点灯時間を選びます。

   [LT1]：1.5 秒点灯します。

   [LT3]：3 秒点灯します。

5. A ボタンを 2 回押して、設定を終了します。

針の補正

強い磁気や衝撃を受けると、針の時刻とデジタル表示の時刻がずれることがあります。そのようなときは、針のずれを補正します。

準備：

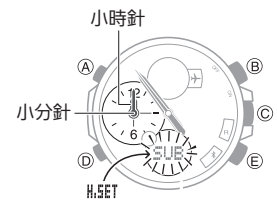
ここでの操作は時刻モードで行います。D ボタンを押して時刻モードに切り替えてください。

モードを切り替える

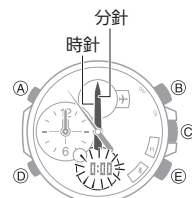
時刻モード

針のずれを補正する

1. A ボタンを約 5 秒間押し続けます。

   [H.SET]が表示された後、[SUB]が点滅します。

2. 小時針と小分針が 12 時位置を指していない場合は、B ボタンと E ボタンを使って 12 時位置に合わせます。
   - B ボタンまたは E ボタンを押し続けると、早戻りまたは早送りできます。

3. D ボタンを押します。

   時針と分針を補正できる状態になります。
   - 針が移動している間は操作できません。

4. 時針と分針が 12 時位置を指していない場合は、B ボタンと E ボタンを使って 12 時位置に合わせます。

5. D ボタンを押します。

   秒針を補正できる状態になります。

6. 秒針が 12 時位置を指していない場合は、B ボタンと E ボタンを使って 12 時位置に合わせます。
7. A ボタンを押すと、時刻モードに戻ります。

その他の設定

準備

ここでの操作は時刻モードで行います。D ボタンを押して時刻モードに切り替えてください。

モードを切り替える

時刻モード

ボタン操作音を設定する

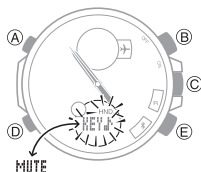
ボタンを押したときに音を鳴らす、または鳴らさない設定ができます。

1. A ボタンを約 2 秒間押し続けます。

   [SET]が表示された後、ホームタイム都市が表示されます。

2. D ボタンを 2 回押して、[KEY♪]または[MUTE]を表示させます。
3. E ボタンを押して、[KEY♪]または[MUTE]を選びます。

   [KEY♪]:操作音が鳴ります。

   [MUTE]:操作音は鳴りません。

4. A ボタンを 2 回押して、設定を終了します。

パワーセービング機能を設定する

1. A ボタンを約 2 秒間押し続けます。

   [SET]が表示された後、ホームタイム都市が表示されます。

2. D ボタンを 5 回押して、[POWER SAVING]を表示させます。
3. E ボタンを押してオンとオフを切り替えます。

   [on]:パワーセービング機能がオンになります。

   [- -]:パワーセービング機能がオフになります。

4. A ボタンを 2 回押して、設定を終了します。

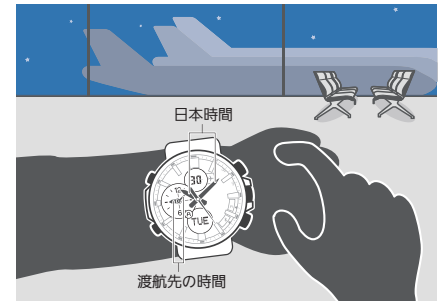
参考

- パワーセービング機能については、「節電(パワーセービング機能)」を参照してください。

海外に渡航するときは

こんな使い方をすれば、スムーズに現地の日時に変更できます。

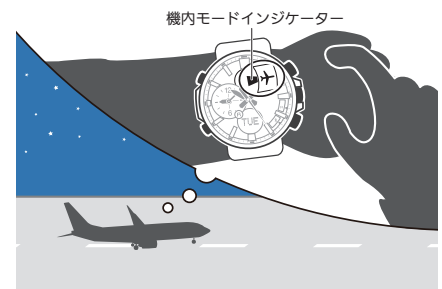
● **搭乗前**

目的地の時刻をワールドタイムに設定します。

ワールドタイム都市を設定する(アプリで設定する)
ワールドタイム(時計で設定する)

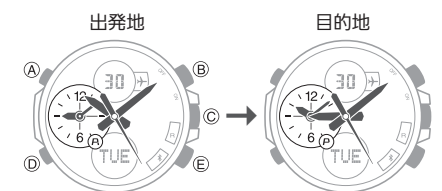
● **離陸前**

アナウンスに従って、機内モードに設定します。

時計を機内モードにする

● **到着後**

1. 機内モードを解除します。

時計を機内モードにする

2. 出発地と目的地の時刻を入れ替えます。

ワールドタイムと現在地の時刻を入れ替える(アプリで設定する)
ワールドタイムと現在地の時刻を入れ替える(時計で設定する)

補足

都市名一覧

時計に内蔵している 40 都市の一覧表です。アプリで設定できる都市については CASIO WATCH+で確認してください。

都市表示	都市名	UTC からの時差
UTC	協定世界時	UTC
LONDON	ロンドン	0
PARIS	パリ	+1
ATHENS	アテネ	+2
JEDDAH	ジェッダ	+3
TEHRAN	テヘラン	+3.5
DUBAI	ドバイ	+4
KABUL	カブール	+4.5
KARACHI	カラチ	+5
DELHI	デリー	+5.5
KATHMANDU	カトマンズ	+5.75
DHAKA	ダッカ	+6
YANGON	ヤンゴン	+6.5
BANGKOK	バンコク	+7
HONG KONG	香港	+8
EUCLA	ユークラ	+8.75
TOKYO	東京	+9
ADELAIDE	アデレード	+9.5
SYDNEY	シドニー	+10
LORD HOWE ISLAND	ロードハウ島	+10.5
NOUMEA	ヌーメア	+11
NORFOLK ISLAND	ノーフォーク島	+11.5
WELLINGTON	ウェリントン	+12
CHATHAM ISLANDS	チャタム諸島	+12.75
NUKU'ALOFA	ヌクアロファ	+13
KIRITIMATI	キリスィマスィ島	+14
BAKER ISLAND	ベーカー島	-12
PAGO PAGO	パゴパゴ	-11
HONOLULU	ホノルル	-10
MARQUESAS ISLANDS	マルキーズ諸島	-9.5
ANCHORAGE	アンカレジ	-9
LOS ANGELES	ロサンゼルス	-8
DENVER	デンバー	-7
CHICAGO	シカゴ	-6
NEW YORK	ニューヨーク	-5
CARACAS	カラカス	-4.5
SANTIAGO	サンティアゴ	-4
ST.JOHN'S	セントジョンズ	-3.5
RIO DE JANEIRO	リオデジャネイロ	-3
FERNANDO DE NORONHA	フェルナンドデノローニャ	-2
PRAIA	プライア	-1

- この表は、2014 年 12 月現在のものです。

サマータイム期間一覧

時計に内蔵している都市で、サマータイムを導入している都市のサマータイム期間一覧です。サマータイムの設定を「AT (AUTO)」にしていると、以下のタイミングで時刻が修正されます。

- アプリで設定できる都市のサマータイム期間については、CASIO WATCH ＋でご確認ください。

参考

- 次の場合は手動でサマータイム設定をオンかオフに切り替えてください。
  - サマータイムの実施期間が異なる場合
  - 都市名一覧にない都市で使用する場合

都市名	サマータイム開始	サマータイム終了
ロンドン	3 月最終日曜 1 時	10 月最終日曜 2 時
パリ	3 月最終日曜 2 時	10 月最終日曜 3 時
アテネ	3 月最終日曜 3 時	10 月最終日曜 4 時
テヘラン	3 月 22 日または 21 日の 0 時	9 月 22 日または 21 日の 0 時
アデレード	10 月第 1 日曜 2 時	4 月第 1 日曜 3 時
シドニー	10 月第 1 日曜 2 時	4 月第 1 日曜 3 時
ロード·ハウ島	10 月第 1 日曜 2 時	4 月第 1 日曜 2 時
ウェリントン	9 月最終日曜 2 時	4 月第 1 日曜 3 時
チャタム島	9 月最終日曜 2 時 45 分	4 月第 1 日曜 3 時 45 分
アンカレジ	3 月第 2 日曜 2 時	11 月第 1 日曜 2 時
ロサンゼルス	3 月第 2 日曜 2 時	11 月第 1 日曜 2 時
デンバー	3 月第 2 日曜 2 時	11 月第 1 日曜 2 時
シカゴ	3 月第 2 日曜 2 時	11 月第 1 日曜 2 時
ニューヨーク	3 月第 2 日曜 2 時	11 月第 1 日曜 2 時
サンティアゴ	9 月第 1 土曜 24 時	4 月第 4 土曜 24 時
セントジョンズ	3 月第 2 日曜 2 時	11 月第 1 日曜 2 時
リオデジャネイロ	10 月第 3 日曜 0 時	2 月第 3 日曜 0 時または 2 月第 4 日曜 0 時

- この表は時計に記録されている工場出荷時（2014 年 12 月時点）の情報です。
サマータイム開始日時と終了日時の規定が変更になった場合、モバイルリンク機能を使って時計を携帯電話に接続したときに、時計の時刻も最新のサマータイム期間で表示されることがあります。
最新のサマータイム期間はカシオホームページでご確認ください。
http://support.casio.com/wat/bs/

対応機種

対応機種はカシオホームページでご確認ください。

http://www.edifice-watches.com/jp/ja/collection/link_with_smartphone/application.html

モバイルリンク機能に関する注意事項

● 法律上のご注意

- 本機は、各国、地域の電波法の適合または認証を取得しております。電波法の適合または認証を取得していないエリアでご使用になると罰せられることがあります。詳しくは、カシオホームページをご覧ください。
http://world.casio.com/ce/BLE/
- 各国の航空法により、航空機内でのご使用は制限されています。航空会社の指示に従ってください。

● 安全上のご注意

⚠ 警告　無線について

- 病院内や航空機内では、病院や航空会社の指示に従ってください。本機からの電磁波などが計器類に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- 高精度な電子機器または微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、使用しないでください。電子機器が誤作動するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- ペースメーカーなどをご使用の方は、本機を胸部から離してご使用ください。ペースメーカーなどに磁力の影響を与えることがあります。万一異常を感じたら直ちに本機を体より離し、医師に相談してください。

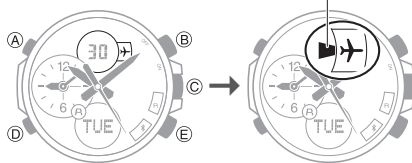
● モバイルリンク機能使用上のご注意

- 携帯電話は、本機の近くに置いてご使用ください。2m 以内が目安ですが、周囲の環境（壁、家具など）や建物の構造によっては、通信可能距離が極端に短くなることがあります。

- 本機は、他の機器（電気製品、AV 機器、OA 機器など）の影響を受けることがあります。特に動作中の電子レンジには影響を受けやすく、その近くでは本機が正常に通信できないことがあります。逆に本機の影響で、テレビやラジオに雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。
- 本機の Bluetooth は無線 LAN 対応機器と同一の周波数帯（2.4GHz）を使用しているため、お近くで使用すると電波干渉が発生し、本機と無線 LAN 対応機器の双方で通信速度の低下や雑音、通信不能の原因となる場合があります。

● 本機からの電波を止める必要があるときは

秒針が ᛒ（Bluetooth 接続中）または R（Bluetooth 接続待機中）を指しているときは、本機は電波を発信しています。また、秒針が ᛒ または「R」を指していなくても、1 日 1 回時刻修正のため時計と携帯電話が接続します。

病院内や航空機内など、電波の使用を禁止された区域で電波の発信を止めるには、D ボタンを約 5 秒間押し続けて時計を機内モードにしてください。

詳しくは「時計を機内モードにする」を参照してください。

無線に関するご注意

- 本機は、電波法に基づいて工事設計認証を受けていますので、無線局の免許は不要です。
- 本機は、工事設計認証を受けていますので以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
  - 分解および改造すること
- 無線 LAN は、本機と同じ周波数帯（2.4GHz）を使用しています。これらを利用した製品と本機との間で、互いに電波障害を与えることがあります。
- 下記のような環境では、電波状態が悪くなったり、電波が届かなくなったりします。
  - 電子レンジ等の磁場、静電気、不要輻射電波の発生する機器の近く
  - 鉄筋コンクリート（マンションなど）や鉄骨構造の建物内
  - 大型金属製家具の近く
  - 各無線機器の間に人が入ったり、間を人が横切るとき、腕を組んだりしたとき
  - 腕時計と携帯電話等が別々の部屋にある場合（障害物がある場合）
- 電波を使用している関係上、第三者が故意または偶然に傍受することも考えられます。機密を要する重要な事柄や人命に関わることには使用しないでください。

<以下、ARIB（一般社団法人 電波産業会）に準ずる>

- 本機は 2.4GHz 帯を使用し、変調方式は DS-SS/FH-SS/OFDM 方式、DS-FH,FH-OFDM 複合方式以外の"その他の方式"です。また、想定される与干渉距離は約 10m です。

2. 4 XX1

- 本機の使用周波数帯（2.4GHz）では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局が運用されています。

1. **本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。**
2. **万一、本機と移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局との間で、電波干渉が発生した場合には、速やかに通信チャンネルを変更するか、使用する場所を変えるか、本機の使用を停止してください。**
3. **不明な点がある場合やお困りの場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するお問い合わせ窓口」（「取扱説明書」を参照）にお問い合わせください。**

商標、登録商標について

- Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。
- iPhone、App Store は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
- iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- iOS は米国シスコの商標または登録商標です。
- GALAXY、GALAXY Note、GALAXY S は Samsung Electronics Co., Ltd.の登録商標です。
- Android および Google Play は、Google Inc.の登録商標です。
- その他の会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

困ったときは

ペアリングできない

Q1 時計と携帯電話が一度も接続（ペアリング）できない

機種は対応していますか？

お使いの携帯電話と OS が対応機種となっているかご確認ください。
対応機種についてはカシオホームページをご覧ください。

http://www.edifice-watches.com/jp/ja/collection/link_with_smartphone/application.html

CASIO WATCH+はインストールしましたか？

時計と接続するためには、CASIO WATCH+を携帯電話にインストールする必要があります。

① アプリケーションをインストールする

Bluetooth は設定しましたか？

携帯電話の Bluetooth を設定してください。設定方法の詳細については携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

iPhone をお使いの方

- 「設定」→「Bluetooth」→ オン
- 「設定」→「プライバシー」→「Bluetooth 共有」→「CASIO WATCH+」→ オン

Android をお使いの方

- Bluetooth をオンにしてください。

上記以外

一部の携帯電話で CASIO WATCH+を使用する場合、携帯電話で BT Smart の設定を無効にする必要があります。設定方法の詳細については携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

ホーム画面で「メニュー」→「本体設定」→「Bluetooth」→「メニュー」→「BT Smart 設定」→「無効にする」

Q2 携帯電話を買い替えたら接続（ペアリング）ができない

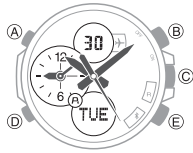
新しい携帯電話と接続するときは、ペアリングをやり直さなければなりません。お使いになっている時計のペアリング情報を削除して、新しい携帯電話とペアリングしてください。

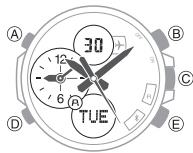
携帯電話を買い替えたとき

再接続ができない

Q1 時計と携帯電話が再接続できない

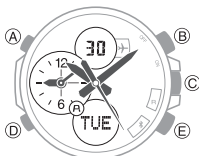
CASIO WATCH+は起動していますか？

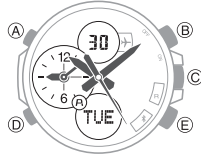
CASIO WATCH+が終了している可能性があります。携帯電話のホーム画面でCASIO WATCH+のアイコンをタップしたあと、時計の CONNECT ボタン（C）を約 0.5 秒間押し続けてください。

携帯電話を確認しましたか？

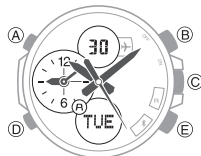
携帯電話の電源を入れ直し、CASIO WATCH+のアイコンをタップしてから、時計の CONNECT ボタン（C）を約 0.5 秒間押し続けてください。

Q2 携帯電話の機内モードを有効にしたら接続できなくなった

携帯電話の機内モードを有効にすると、時計と接続できません。携帯電話の機内モードを解除し、ホーム画面で「CASIO WATCH+」アイコンをタップした後、時計の CONNECT ボタン（C）を約 0.5 秒間押し続けてください。

Q3 時計の機内モードを有効にしたら接続できなくなった

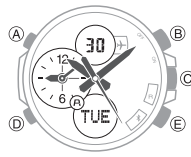
時計の機内モードを解除してから、時計の CONNECT ボタン（C）を約 0.5 秒間押し続けてください。

Q4 携帯電話の Bluetooth をオンからオフにしたら接続できなくなった

携帯電話の Bluetooth をオフからオンにし、ホーム画面で「CASIO WATCH+」アイコンをタップした後、時計の CONNECT ボタン（C）を約 0.5 秒間押し続けてください。

Q5 携帯電話の電源を切ったら接続できなくなった

携帯電話の電源を入れ、CASIO WATCH+のアイコンをタップしてから、時計の CONNECT ボタン（C）を約 0.5 秒間押し続けてください。

どうしても接続できない場合

Q1 どうしても携帯電話と時計を接続できない

携帯電話を確認しましたか？

携帯電話の電源を入れ直し、CASIO WATCH+のアイコンをタップしてから、時計の CONNECT ボタン（C）を約 0.5 秒間押し続けてください。

ペアリングをやり直しましたか？

以下の操作の後、ペアリングからやり直してください。

① 時計のペアリング情報を削除します。

② CASIO WATCH+ のペアリング情報を削除します。

③ 携帯電話のペアリング情報を削除します。

ペアリングを解除する

携帯電話を機種変更した場合

Q1 今使っている時計を別の携帯電話と接続したい

お使いになっている時計のペアリング情報を削除して、別の携帯電話とペアリングしてください。

携帯電話を買い替えたとき

携帯電話探索機能（Phone Finder）

Q1 携帯電話の探索ができない

接続は解除していますか？

Bluetooth 接続中は、携帯電話の探索ができません。

CASIO WATCH+は起動していますか？

CASIO WATCH+が終了している可能性があります。ホーム画面で CASIO WATCH+のアイコンをタップして起動してください。

上記以外

数秒待っても携帯電話が反応しない場合は、携帯電話が離れた場所にあることが考えられます。場所を変えて携帯電話の探索をお試しください。

Q2 携帯電話が反応するまでに時間がかかる

時計と接続ができてから携帯電話の音が鳴るので、接続するまでには数秒かかります。

Q3 近くに携帯電話があるのに探索ができない

電波で通信しているため、2m 以内でも探索できない場合があります。周囲の環境によっては、通信可能距離が極端に短くなることがあります。

自動時刻修正機能（Time Adjustment）

Q1　携帯電話の時刻とどのタイミングで合わせるのですか？

CASIO WATCH+で、自動時刻修正の開始時刻を設定できます。また、携帯電話と接続したときにも、時計の時刻が修正されます。

Q2　設定した自動修正の時刻になっても修正されない

設定時刻の 30 秒後に時刻が修正されましたか？

設定時刻から 30 秒後に時計と電話が接続され、時刻が修正されます。

タイマーを使っていますか？

タイマーが計測中は時刻は修正されません。

Q3　正しい時刻が表示されない

携帯電話の時刻は合っていますか？

携帯電話の時刻を修正してください。

iPhone をお使いの方

「設定」→「プライバシー」→「位置情報サービス」をオンにする →「システムサービス」→「時間帯の設定」をオンにする

Android をお使いの方

携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

上記以外

携帯電話と接続して時刻を修正してください。

時計の時刻を自動で合わせる

ワールドタイム

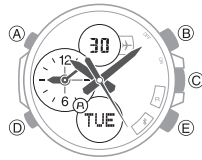
Q1　設定したワールドタイム都市の時刻がずれている

タイムゾーンやサマータイムの制度が変更になった可能性があります。

針の動きと表示

Q1　現在の表示モードがわからない

D ボタンを約 2 秒間押し続け、時刻モードに戻ってください。

モードを切り替える

Q2　針を早送りしているときに、ボタン操作ができない

針を早送りしているときは、モード切り替え以外のボタン操作ができません。針の早送りが止まってから操作してください。

Q3　モードを切り替えた後、ボタン操作ができない

モードを切り替えた後、針が動いている間はボタン操作ができません。針の動きが止まってから操作してください。

Q4　秒針が 2 秒ごとに動いている

充電量が不足しています。充電量が回復するまで光を当ててください。

充電する

Q5　すべての針が 12 時位置で停止し、ボタン操作ができない

充電切れです。充電量が回復するまで光を当ててください。

充電する

Q6　突然、針の動きが速くなった

以下の原因の場合は故障ではありません。通常の動きに戻るまでお待ちください。

- パワーセービング機能を解除し、復帰している。

節電（パワーセービング機能）

- 携帯電話により時刻修正をしている。

時計の時刻を自動で合わせる

Q7　針の動きが止まり、ボタン操作ができなくなった

充電回復モードの状態です。回復するまで（約 15 分間）お待ちください。明るい場所に置いて充電すると早く回復します。

Q8　針の時刻とデジタルの時刻が異なる

強い磁気や衝撃の影響で針の位置にずれが生じることがあります。CASIO WATCH+でずれを補正してください。

針を補正する

電池

Q1　［R］が点滅している

一時的に電圧の低下を防ぐために［R］が点滅します。

充電不足や充電切れ

充電

Q1　光に当てても操作できない

充電切れになると操作ができなくなります。充電量が回復するまで光を当ててください。

充電する